



「みんな参加型ヨコハマ SDGsT シャツ」

SDGs 未来都市のロールモデルとして、海プラ、ペットボトル…
すべてのゴミからの再生Tシャツを！

事業目的

- (1) 海プラ、ペットボトルを始め、すべてのゴミ・不用品を資源としたオリジナルTシャツの制作・販売により、市民・企業他を巻き込む。
- (2) 資源は、小学校などで推進する河川や海からの回収ゴミ、市内各種イベント内でのプラやペットボトル、企業や高校・大学などに設置されたゴミ箱など、市民や市内で事業を展開する場のものを用い、誰をも参加型により、啓蒙とアクションにつなげる。
- (3) Tシャツのデザインは、市内のクリエイターやデザイナー、子供たち（例：環境絵日記からコンテストなど）から公募し、参加意識と当事者意識を高める。（公募以外に、企業・スポーツチーム・学校など、団体でのオリジナルデザインも可）
- (4) 資源回収～デザイン～制作～購入のみにとどまらず、購入時には不要になった衣類を回収先に送付することで、循環型社会への寄与を促す。（Onebuy,One recycle,One peace）
- (5) ①～④の随所で、学校や企業での出張ワークショップ、アイデアソンなどを企画運営し、リアルな参加・体験の場を設ける。
- (6) ①～⑤の作業工程で、市内外の専門業者と協働し、パートナーシップでの SDGs 事業を実現する。
- (7) 全工程により、個人も法人も、老若男女、誰もが、サーキュラーエコノミーならぬ、サステナブルカルチャー（持続可能性のある文化）に当たり前に参加する機会を創出し、合わせて、他の SDGs 未来都市に対してのあるべき姿を目指す。

事業計画

【内容】

- Tシャツ単価は 6000 円を想定し、SNS からの拡散や EC サイトの販路も活用

【体制】

- 回収～運搬は、市内の回収業者
- 再生～制作は、日本環境設計様 BRING（2020 オリパラ選手団ユニフォーム、アディダス、ザラなど、再生素材での実績多数）
- デザインプリントは、大川印刷様（ゼロカーボン印刷、ジャパン SDGs アワード受賞）
- 出前授業、ワークショップなどは、弊社が運営

問合せ先

株式会社 グロウス・カンパニー・プラス

代表者氏名 山岡 仁 美

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2-27F / 〒232-0035 横浜市南区平楽 140-5

TEL：03-3242-6403 / 090-4616-6322（担当：山岡）

FAX：045-348-9005 E-mail：hitomi-yamaoka@gc-p.com